

学生ラクロス大会支援 今年もメインスポンサー

ダイワコーポ



抽選会前には撮影会が行われ、曾根社長は出場選手にエールを送った

ダイワコーポレーション（本社・東京、曾根和光社長）は昨年に続き、「関東学生女子ラクロス準リーグ」のメインスポンサーとして、大会を支援する。サポートを通じ、社会全体への物流業界の認知度向上につなげる。

ダイワコーポは2023年、準リーグを主催する立教大学女子ラクロス部とスポンサー契約を締結。多様な人材を確保するには、物流業界を広く社会に知ってもらうことが重要との考えの下、さまざまなスポーツを調査

し、10月12日に行われる決勝戦に向けて競う。ダイワコーポが大会を支えるのは、昨年に続き2回目。4月25日、出場選手が本社に集まり、抽選会などが行われた。

した上で、同社が立教大に提案して実現させた。曾根社長は「日頃の練習成果を発揮し全力で戦ってほしい」とエールを送り、「今後も学生スポーツの認知度向上に貢献したい」としている。

（小林 孝博）